

2015年2月吉日

お客様各位

日本カノマックス株式会社  
代表取締役会長 兼 最高経営責任者  
加野 稔

## 第2回カノマックス・エアロゾルワークショップのご案内

～エアロゾル研究における最新のトピックスと健康影響評価を考える～

拝啓 貴兄におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、弊社におきましては、最先端のエアロゾル研究や、微粒子計測に関する課題やトピックス、ならびに健康影響評価に関する計測技術の動向のご紹介とディスカッションの場として、昨年に続き「第2回カノマックス・エアロゾルワークショップ」を開催する運びとなりました。

今回も、国内外のエアロゾル研究領域を第一線でリードする研究者を多数お迎えし、エアロゾル研究における最新のトピックスについてご講演頂くほか、エアロゾル質量分級装置(APM)を中心に、世界で最小・最軽量のポータブル粒度分布測定器(PAMS)や、小型飛行時間型質量分析装置(infiTOF)に関するコア技術及びアプリケーション事例のご紹介を通じてエアロゾル計測技術についての最新情報を共有させて頂きたいと考えております。また、今回は特に個人曝露評価を中心としたエアロゾルの健康影響評価における最新の研究事例や計測手法に関するご紹介とパネルディスカッションをメインセッションとして企画し、ご参加の皆様にとり有意義な機会となりますことを祈念しております。

ゲストスピーカーとして、ポータブル粒度分布測定器(PAMS)の共同研究開発者であります米国労働安全衛生研究所(NIOSH)の **Pramod Kulkarni** 先生をはじめ、先端的な研究を精力的に進めておられますミネソタ大学の **Chris Hogan** 先生、ウォーター-CPCの開発者で、AAARの元会長、現在は Aerosol Dynamics Inc.(米国・カリフォルニア州)社長の **Susanne Hering** 先生等をお招きしております。日本からも2012年に紫綬褒章を受章され、名実ともに我が国を代表する研究者である東京大学の**近藤豊教授**や、気鋭の若手研究者であられる九州大学の**伊藤一秀准教授**をはじめとする著名なエアロゾル研究者の方々にもご登壇をお願いし、今後のエアロゾル計測技術について活発な意見交換と有益な情報提供の場となることを確信しております。

ご多用中、誠に恐縮ではございますが、是非ともご来臨賜りますようお願い申し上げます。

敬具

<お問合せ先>  
日本カノマックス株式会社 先端計測事業部  
粒子研究計測ソリューションズディビジョン  
東山 泰造  
TEL 06-6877-0177  
FAX 06-6877-6849  
taizo.higashiyama@kanomax.co.jp

## 第 2 回カノマックス・エアロゾルワークショップ° 開催概要

テ ー マ : エアロゾル研究における最新のトピックスと健康影響評価を考える

開催日時 : 2015 年 3 月 27 日 10 時 00 分～17 時 00 分 (受付開始 9 時 30 分)

会 場 : AP 品川アネックス 地下 1F 会議室 I、会議室 P

内 容 :

### <キーノートセッション>

近藤 豊氏 【東京大学 大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻 教授】

スザヌ・ヘリング氏 【Aerosol Dynamics Inc. 社長】

伊藤一秀氏 【九州大学 大学院総合理工学研究院 エネルギー環境共生工学部門 准教授】

### <テクニカルセッション>

#### 1. APM ソリューションアップデート :

APM(エアロゾル質量分級装置)の新たなデータ変換手法のご紹介と最近のアプリケーション事例を通じた今後の課題と可能性

#### 2. 健康影響評価研究の最前線と PAMS の活用事例 :

ナノ粒子の健康影響評価の最新研究事例と PAMS(ポータブル粒度分布測定器)の活用事例のご紹介と計測が果たすべき使命と課題に関するパネルディスカッション

#### 3. 質量分析とエアロゾル :

画期的な小型・高分解能マルチターン飛行時間型質量分析装置 “infiTOF” のご紹介ならびに質量分析を用いたエアロゾル研究事例のご紹介

### <実機デモンストレーションセッション>

– APM- II 【エアロゾル質量分級装置】

– PAMS 【ポータブル粒度分布測定器】

– infiTOF 【小型飛行時間型質量分析装置】

\*\*\* プレゼンテーションと配布資料は英語となります。(資料は和訳挿入予定)

### <レセプション>

場所 : 別途ご案内予定です。参加費は無料です。

時間 : 18 時 00 分～20 時 00 分

参加費 : 無料

定 員 : 60 名 \*定員になり次第、締め切りとさせていただきますので、ご了承下さい。

申込期限 : 3 月 6 日 (金)

主 催 : 日本カノマックス株式会社 粒子研究計測ソリューションズディヴィジョン

<http://www.kanomax.co.jp/agroup.html>

ご注意事項 : 上記プログラムは、予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

【アクセス】

■ AP 品川アネックス 〒108-0074 東京都港区高輪 3 丁目 23-17 品川センタービルディング  
TEL : 03-5475-6109

東海道新幹線・JR線・京急線、品川駅より徒歩約3分



## 第2回 カノマックス・エアロゾルワークショップ参加申込用紙

ご返信先 FAX : 06-6877-6849 Email : aerosol@kanomax.co.jp

日本カノマックス株式会社 粒子研究計測ソリューションズディビジョン宛

お申込日 月 日

---

お名前 :

---

ご所属 :

---

TEL :

---

Email :

---

ご興味のある技術 : エアロゾル粒径・形状分析 エアロゾル質量分析 成分分析

---

現在お困りのこと  
及びご要望等 :

---

その他 :

---

レセプション : 参加します 参加しません

---